



## お客様のビジネスを支援する富士通の製品とサービスを 最近発表したプレスリリースの中からご紹介します

プレスリリース一覧 <http://pr.fujitsu.com/jp/>

「LIFEBOOK」「ESPRIMO」「CELSIUS」

### 節電機能を強化

## 企業向けPC、PCワークステーションの ラインナップを一新

富士通は、節電機能を強化した企業向けノートPC「LIFEBOOK」、消費電力を抑えた企業向けデスクトップPC「ESPRIMO」、新モデルを追加したPCワークステーション「CELSIUS」の販売を、4月21日より日本国内にて開始しました。

「LIFEBOOK」では、電源オフ時や休止状態時に必要以上の電力供給をしない「ゼロワットACアダプタ」を新たに提供します。あわせて、電力消費の平準化を実現する「ピークシフト」機能等による節電機能を強化し、電力利用におけるお客様の様々なニーズに対応します。

また、企業向けパソコンとしては世界初となる非接触型手のひら静脈認証センサー内蔵のノートPCや、ノートPC本体に内蔵可能なモバイルプロジェクトターを新たに提供します。

「ESPRIMO」では、2006年度当社従来機種と比べ消費電力を約60%削減したほか、液晶一体型PCに

て新たにナノイー発生ユニットを標準搭載しました。

「CELSIUS」では、最大17.3型フルHD解像度液晶のモバイルワークステーションをラインナップに新たに追加し、お客様の作業環境に幅広い選択肢を提供します。

富士通は、国際エネルギースタープログラム※対応や、富士通独自の省電力機能により、お客様の消費電力低減に貢献します。 [発表：2011年4月21日]

※世界7カ国・地域で実施されているオフィス機器の国際的な省エネルギー制度。



「LIFEBOOK E741/C」と手のひら静脈センサー

「LIFEBOOK S761/C」とモバイルプロジェクトターユニット

<http://www.fmwORLD.net/biz/fmv/>

SPARC64 VIII fx

## 次世代スパコン「京(けい)」向け超高性能CPU 日本産業技術大賞 文部科学大臣賞 を受賞

理化学研究所と富士通は、共同で開発に取り組んできた次世代スーパーコンピュータ「京(けい)」向け超高性能CPU「SPARC64 VIII fx」が、日刊工業新聞社が主催する日本産業技術大賞 文部科学大臣賞を受賞しました。

「SPARC64 VIII fx」は、次世代スーパーコンピュータ「京(けい)」の心臓部として、汎用性、高性能、高実効

効率、低消費電力、高信頼性の同時達成を目標に富士通が開発したCPUです。高いピーク性能や低消費電力の実現等から得た技術が、スーパーコンピュータのみならず汎用サーバに下方展開され、今後の日本の情報技術の発展に貢献できることや、科学分野のみならず産業分野での貢献も期待されること等が評価され、今回の受賞となりました。

「京(けい)」は、様々な計算科学の分野に広く利用されることにより、世界最高水準の成果創出に貢献することが期待され、理化学研究所と富士通は2012年の完成を目指して今後も最大限努力していきます。

[発表：2011年4月25日]

<http://jp.fujitsu.com/about/tech/k/>

富士通とオラクル

## 新プロセッサを搭載した

### 「SPARC Enterprise M3000」を提供

富士通とオラクルは、「SPARC64 VII+」プロセッサを搭載し性能強化した「SPARC Enterprise M3000」の販売を4月12日より開始しました。

同製品は、CPU性能・I/O性能の強化により、ビジネス・インテリジェンス、データベース、ビジネス・プロセス等の幅広いアプリケーションで最適な性能を提供します。また、優れた運用性の提供やお客様投資の確実な保護により、基幹ICTシステムのさらなる生産性向上を実現します。

他社同等製品（HP、IBM）に比べ、消費電力とCO<sub>2</sub>排出量が最大37%低減し、環境負荷を最小化します。

富士通はこれからもオラクルとのパートナーシップを強固にし、お客様の投資効果最大化とICT資産保護を可能にするプラットフォーム開発に取り組んでまいります。  
[発表：2011年4月12日]

<http://primeserver.fujitsu.com/sparcenterprise/>

マルチ OS プラットフォーム

## 基幹IAサーバ「PRIMEQUEST1000シリーズ」 に新モデルを追加

富士通は、基幹IAサーバ「PRIMEQUEST 1000シリーズ」に、最新の「インテル® Xeon® プロセッサー E7 ファミリー」を搭載した新モデル（全5モデル）を追加し、4月26日より世界各国で販売を開始しました。

新モデルでは、1プロセッサーあたり最大10コアのインテル製最新CPUの搭載により従来比1.2倍の性能向上を実現するとともに、最大メモリ容量を倍増させました。

また、新たに富士通オフコン用OSである「ASP」を動作させることが可能となりました。プライベートクラウド基盤にも最適な高性能・高信頼マルチOSプラットフォームとして、お客様の既存アプリケーション資産を確実に継承するとともに、ICTインフラの最適化を強力に牽引します。

[発表：2011年4月26日]

<http://primeserver.fujitsu.com/primequest/>

約2週間で OSS クラウドを構築可能

## OSS を活用したクラウド環境の構築・ 運用支援サービスを提供開始

富士通は、オープンソースソフトウェア（OSS<sup>※</sup>）を活用したクラウド環境（OSSクラウド）の構築・運用を支援するサービス6種の販売を、4月22日より開始しました。

本サービスは、OSSでプライベートクラウド環境を構築・運用する企業や団体、OSSでクラウドサービスを提供する事業者を対象にしています。ハードウェアとOSSの適切な組み合わせを事前に検証したテンプレートを活用し、最短2週間程度でOSSクラウドを構築することができます。

また、富士通のクラウドサービス「オンデマンド仮想システムサービス」上にも同テンプレートを展開することで、OSSクラウド環境を同サービス上にも構築でき、システム災害時のバックアップや負荷集中時の追加資源等の用途で利用することが可能です。

[発表：2011年4月22日]

※ソースコードが公開されている利用・コピー・修正・配布が自由にできるソフトウェア。

<http://primeserver.fujitsu.com/virtual/services/osscloud/>

## セキュリティのガイドライン策定、監査を実施 クラウド環境向けセキュリティ コンサルティングを提供開始

富士通は、クラウド・コンピューティングにおけるセキュリティ上の課題を整理し、安心安全な構築、利用を支援するコンサルティングサービスとして「クラウドセキュリティコンサルティング<sup>※1</sup>」「クラウドセキュリティ評価・監査サービス<sup>※2</sup>」のご提供を4月19日より開始しました。

これらのサービスは、情報セキュリティ関連のコンサルティングの豊富な経験と実績を有する富士通のコンサルタント及び、第三者機関から公的に認定された富士通の監査人より実施されます。

これにより、お客様はクラウド・コンピューティングにおけるセキュリティの不安を解消し、安心安全なICT環境を利用することが可能になります。

[発表：2011年4月19日]

※1クラウドセキュリティ導入ガイドラインを策定し、セキュリティポリシーを見直すサービス。

※2クラウドサービスを提供する上でセキュリティ面の評価・監査を行うサービス。

<http://jp.fujitsu.com/solutions/cloud/support/security/>